

石土連発第 104 号  
令和 6 年 7 月 16 日

愛知県土地改良事業団体連合会  
会長 中野 治美 様

石川県土地改良事業団体連合会  
会長 岡田 直樹



令和 6 年能登半島地震にかかる水土里ネット支援金に対する御礼について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和 6 年能登半島地震にかかる水土里ネット支援金につきましては、格別なるご支援を賜り心より感謝申し上げます。

全国の土地改良関係団体の皆様から寄せられました支援金 64,434,823 円は、被災した土地改良施設等の復旧、復興をはじめとする土地改良関係団体への支援に活用させていただきます。

さて、令和 6 年能登半島地震では、家屋の倒壊、山腹の崩落、地面の隆起等により甚大な被害が生じ、今もなお被災者は避難を続けざるを得ない状況であります。公費解体などの問題を抱えながらも能登は復旧・復興に向けて一步一步進んでいるところであります。

農地や農業施設においても被害は甚大であり、現在も、すべての復旧ができていくわけではなく、特に奥能登地域の今年の作付けは、応急復旧により前年度の作付面積の 6 割程度しかできませんでした。残り 4 割の作付けが可能となるように、来年度に向けこれから全力で復旧していかなければなりません。

農地・農業用施設の被害状況については、ようやく全容が見えてきたところであり、国、県、市町、そして我々県土地改良事業団体連合会が力を合わせて、本年中の査定の完了に向けて取り組んでいるところであります。

県、市町には自治派遣による応援もたくさんいただいていると聞いています。感謝申し上げます。

農村生活関連施設である農業集落排水施設の被害もこれまでに経験したことのない規模であり、土地改良関係者 1,800 名（延べ人数）のご協力により一次調査を行い、さらに二次調査では 790 名のご協力を得て完了し、現在は、無事査定を終え、本格的な復旧工事に向けて実施設計を行っているところであります。

引き続き、さらなる都道府県土地改良事業団体連合会のご協力、また、全国の皆様方の温かいご支援を心からお願いするものであります。

結びに、貴台をはじめ土地改良区、土地改良区連合、関係団体の皆様のご厚意に深く感謝申し上げ、御礼とさせていただきます。

謹白